

建設女性デジタル人材育成事業 業務委託仕様書

1. 業務名

建設女性デジタル人材育成事業 業務委託

2. 目的

本業務は、人手不足が深刻な建設産業において、デジタル技術を活用し企業の生産性向上に貢献できる女性技術職・事務職の拡大を目的とする。そのため、デジタルネイティブ（日常にインターネットがある環境で育った世代）である女子高校生を対象に、企業との交流を通じて建設産業におけるデジタル技術の活用を学び、体験することで参加者の意識を啓発し、将来の女性建設デジタル人材の育成につなげることを目指す。

3. 委託期間

契約締結の日から令和9年2月15日まで

4. 対象者及び想定人数

秋田県内の普通高校の女子生徒 10名程度

5. 委託業務の内容（提案を求める事項）

受託者は、以下の(1)～(3)の業務について、目的を達成するための具体的かつ効果的な手法を企画し、提案すること。

(1) 参加者の募集・確保

本事業の参加者募集範囲、確保手法について提案すること。

(2) イベントの企画・運営（全3回）

以下のテーマに沿った全3回のイベントを企画・運営すること。なお、実施にあたっては休日等授業以外の日程とする。

- 第1回：セミナー・グループワーク

- セミナー内容:

- 建設業におけるデジタル技術の活用状況や将来展望を伝え、セミナー後に実施するグループワーク、フィールドワークに向かう意識を高める。

- グループワーク内容:

- 建設現場で活躍する ICT 技術、建設事務のデジタルツール活用をテーマとして、最新技術の面白さを実感できるコンテンツを用い、デジタル人材が活躍する具体的なイメージを持たせる。

- 第2回：フィールドワーク

- 視察先の選定:

- デジタル技術の活用が進む先進的な企業の仕事を見学し、セミナー及びグループワークで学んだ内容を実体験させる。

- 第3回：成果発表会
 - 発表資料作成支援:
第1回・第2回の学びを踏まえた発表資料の作成を支援し、参加者自身が建設業でどう活躍できるかを考えることで、入職意欲を醸成する。
 - 発表の演出・運営:
県や建設産業団体などの関係者に向けて発表を行い、達成感につなげる。

(3) 事業成果の情報発信と他事業との連携

- 情報発信:
本事業の各回の様子を広く発信し、同世代の若者やその保護者に対し、建設産業のDX推進や女性活躍のリアルな魅力を伝えるほか、建設産業振興に係る県等の事業との連携についても検討し、業界のイメージアップを図る。

6. 納入成果物

- (1) 業務完了報告書（紙媒体及び電子データ）
- (2) 各回イベントの実施記録（写真、参加者アンケート集計結果等を含む）
- (3) 参加募集時に作成した広報物等のデータ
- (4) イベント内で使用した配布資料等のデータ
- (5) 情報発信のために作成したWeb記事やSNS用コンテンツのデータ
（テキスト、画像、動画等）

7. その他

- (1) 本業務の実施にあたっては、常に秋田県と密接に連絡調整を図りながら進めること。
- (2) イベント実施に係る会場借上料、機材レンタル料、バス借上料、本業務の遂行に必要な経費は原則として委託料に含むものとする。
- (3) 本事業に置いて、飲食代、新幹線のチケット等直接的な金券の参加者への支給、備品（消費税等を含む3万円以上）の購入、保険料は委託費の対象外とする。